



な か は ら

学校教育目標：

心身ともに逞しく、主体的にねばり強く学び、思いやりのある児童の育成

文責 校長 池田 雄一郎

実りの秋 ~稲刈り、復興支援理科授業などなど~

10月31日(火)、株式会社島津理化の岸川洋保先生をお招きして6年生に復興支援理科授業を行いました。一人一台、顕微鏡が用意され、肉眼では見えない生物の様子を見ることができました。このようなプロの方の授業を受ける機会は、滅多にありません。子供たちも興味津々でした。



また、10月中旬には、4年生が稲刈り・稲こぎ体験をしました。21年間続くこの米作り体験、最初の体験者はもう31歳になられます。続けていくということは、口で言うほど簡単ではありません。いろいろな方の思いや協力があって初めて続いていくものです。

学びが実りとなっていく秋です。自分でしっかり考え、友達に自分の考えを伝え、新しい自分となるように毎日、頑張っしてほしいと思います。

「気持ちを込めた返事を」

全校朝会より(令和5年11月6日(月))

10月の校長先生との約束は、「自分のロッカー・引き出しをきれいにする」でしたが、みなさん、覚えていましたか？

授業中や帰りの会のあとなど、教室を見回って、ずいぶんきれいになりました。不思議なことに、10月は運動場のゴミも減りました。校長先生もゴミを拾うことが少なくなり、とても気持ちがいい毎日を送っています。

でもなかなかきれいににならない人もいるようですね。残念でなりません。なぜこんなことを言うかという、勉強がわかる秘訣は、整理整頓にあるからです。これができると、勉強もわかるようになります。また、友達とも仲良くできるようになります。心がけておいてください。

さて、11月は、「返事」を頑張っしてほしいと思います。これまでみなさん元気の良い「返事」ができていますが、あまりよい返事ではないこともあります。返事は、相手の問いかけなどに対して、気持ちを込めて、返すという意味があります。だから、相手が気持ちがよくなるといういけないですね。自己満足ではだめです。相手の言うことをしっかり聞かないで、ただ大きな声で「おい」とか「へい」とか言えればいいというものではありません。

「いい返事」は小さなことかもしれませんが、小さなこともできない人に、大きなことはできません。誰でもできることができない人に立派なことはできません。中原小の「は」はハキハキとです。11月も毎日、みんなの授業を受ける目と返事を見に来ます。

一筆

朝の冷え込みが厳しくなってきました。毎日朝の交通指導に立っていると、手がかじかんでできます。そんな中で私の心を湯たんぼのように温めてくれる出来事があります。それは、子供たちが元気の良いあいさつ、笑顔のあいさつを返してくれることです。中には、「校長先生、寒くないですか？」ときがけてくれる子もいます。また、以前よりも少しずつですが、あいさつを返してくれなかった子があいさつしてくれるようになってきました。日々の成長がうれしく思う毎日です。

11月の行事

2 木 移動図書、緊急地震速報訓練放送(10:00)、学力充実タイム(5、6校時)、※社会体育

3 金 文化の日

6 月 全校朝会、ALT・TA、安全衛生委員会

7 火 委員会活動

9 木 6年犬童球溪音楽祭、1・3年校外学習、※社会体育

10 金 ALT・TA

13 月 読み聞かせ、ALT

14 火 クラブ活動(2時間)

15 水 人吉市教育委員会学校訪問(経営訪問・午前)、Jアラート情報伝達訓練放送(11:00)

16 木 5年生集団宿泊教室

17 金 5年生集団宿泊教室

20 月 指定休業日

23 木 勤労感謝の日

24 金 ALT・TA、第2回計算大会

28 火 クラブ活動(反省)

29 水 中原小学校創立記念日(148周年)、6年生修学旅行

30 木 6年生修学旅行、ALT、移動図書